

今年も岡崎漁業協同組合の皆さんのご厚意により、子供たちにアユが提供され、4月20日(木)にはアユの放流式が行われました。まだまだ川の水は冷たい時期ですが、子供たちは元気いっぱい。バケツの中で跳ね回る稚アユに「大きく育ててね」などと声をかけながら青木川に放流していました。1年生にとっては初めてとなる青木川での行事でしたが、無事に終わることができました。

本校では、「清流学習」と題して、青木川や周辺の自然に学び、地域の人やものを大切にする心を育む学習を進めています。今回の活動もその一環で、これからは川の清掃、生き物や水質の調査など、発達段階に応じた活動を展開していきます。昨年度行ったアンケート調査のように、地域や保護者の皆様にお力をお借りすることもあろうかと思いますが、ご協力の程よろしく申し上げます。

4/20(木) アユ放流式



お楽しみの前も、話はしっかり聞きます



興味津々でバケツをのぞく3年生



1年生も上手に放流できました



晴天の下、全校で楽しい時間を過ごしました

4/21(金) 長放課の子供たち



最近のトレンドはサッカーと一輪車



そして何よりもシーソーが大賑わいです

4/22(土) 授業参観、PTA総会、学校保健委員会、教育講演会、引き渡し訓練



1年生初めての授業参観、頑張っています



音楽の授業も公開できるようになりました



退任される役員さん、2年間お世話になりました



保健給食委員の皆さんによる発表



教育講演会「子育ては親育ち」



引き渡し訓練、整然と行うことができました

新たな交流の形

5月10日(水)には、寿会との合同草取りを行います(雨天時は順延)。これまで通り、春は運動場の草刈りを中心に、秋は校内の清掃を中心に活動しますが、そのあとで、児童と寿会の皆さんとのグランドゴルフを予定しています。これまで、コロナ禍で縮小せざるを得なかった地域の皆さんとの交流活動ですが、形や方法を変えながら、徐々に再開していきます。

明日から連休後半

明日からは連休の後半戦に入ります。子供たちには、日頃の学校生活ではできない体験をたくさんして、充実した休みを送ってほしいと思います。中にはご家族でのお出かけなど、楽しい計画をされている方もいらっしゃるかと思います。くれぐれも病気やけがのないよう、お過ごし下さい。

さて、連休明けの8日(月)からは、新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「5類感染症」となり、季節性インフルエンザと同等の扱いになります。本校でもすでに、マスクの着用については各ご家庭での判断に任せる等、5類移行への対応をしております。また、5月8日(月)から「朝の体温・健康チェックカード」の提出はしなくて結構です。ただし、市内では感染症のため欠席している児童もいることから、登校前はお子さんの様子を観察し、必要に応じて検温をしていただくと安心です。今後も、花粉症対策や黄砂の飛来に対する対応など、ご家庭での判断に従って対策を講じていただくようお願いいたします。